



尾久西だより

荒川区立尾久西小学校

発行日 平成 29 年 3 月 1 日

発行者 校長 末永 寿宣

No. 313 3月号

平成 28 年度を振り返って

校長 末永 寿宣

2月7日(火)には、第4回学校評議員会及び平成28年度学校関係者評価者委員会が本校校長室にて行われました。外部有識者として元聖徳大学大学院教授、現在こども科学教育振興協会理事長宮下英雄先生をお招きし、一年間の本校の教育活動について評価いただきました。その中で、「学校の特色を公表することが地域と一体となった学校経営には欠かせないことであり、その一つとしてホームページの更なる充実が求められる」こと、さらに「一方的な情報発信だけでなく双方向のやり取りが必要である」との貴重なご意見をいただきました。また、評議員の方から、子供たちが生き生きと楽しく生活している様子をお褒めいただくとともに、発達段階に応じた様々な取り組みについて、「外部へアピールが足りない、学校便り等でもっと大々的にアピールすべきである」というご意見もいただきました。そこで、年度末にあたり、今年度の取組の中から、本校の特色的なものを確認し、次年度につなげたいと存じます。

本校の平成28年度の主な取組内容は以下の12点です。

- (1) **東京都言語能力向上拠点校研究【新規】**
○音読・朗読を取り入れた効果的な授業の構築を目指した授業改善に取り組みました。
- (2) **子供ギャラリー顕彰事業【新規】**
○子供の努力を顕彰することで自己有用感や達成感を培うためのスペースを設置しました。
- (3) **防災ジュニアリーダー育成事業【新規】**
○地域に根差した「ジュニア防災クラブ」を創設し、児童の健全育成の取組を開始しました。
- (4) **全国連携広尾町交流推進事業【新規】**
○荒川区全国連携プロジェクトの活動の一環として、夏季休業期間中に北海道広尾町におけるホームステイを実施し、今後は広尾小学校と広尾町消防団との交流を継続していきます。
- (5) **学校図書館読書活動活性化事業【継続・新規】**
○個人読書記録、読書パッチによる意識の向上、ブックフェスティバル等による読み聞かせを充実【継続】、第三図書館を設置し、絵本を充実させるとともに、調べる学習の活性化を図りました。【新規】
- (6) **電子黒板及びタブレットPC活用推進事業【新規】**
○ICTサポーターを導入し、機器の点検及び授業改善をサポートしました。
○「みらいスクールステーション」を導入し、電子黒板とタブレットPCの連動を促進しました。
- (7) **夢の架け橋アートパネル製作事業【新規】**
○体育館への架け橋に地元の芸術家と連携しアートパネルを製作しました。
- (8) **あらかわ寺子屋「尾久西学び塾」のシステムの見直し【継続・発展】**
○基礎学力の向上を目指してシステムを見直し、算数の四則計算に特化し、子供たちの学習のつまづきを発見するため「学び直し」を実施しました。
- (9) **日本の伝統文化体験事業【継続】**
○日本の伝統文化である「茶道」「華道」やお琴体験を通して、児童の心を育む取組を展開しました。
- (10) **学習漢字定着事業【継続】**
○全ての学習の土台となる漢字の「読む力・書く力」を伸ばすため、各クラスに国語辞典を一人一冊配備し、漢字検定にも挑戦しました。
- (11) **育てよう優しい心推進事業【継続】**
○学校正門のフラワーポットに町会の方々と協働して花植運動を実施しました。
- (12) **保護者・地域への発信に関する取組【継続】**
○保護者・地域向けの情報提供を充実させ、学校ホームページを活用した情報発信に日々努めます。

平成29年度も児童の体験活動の機会を充実することで、何があってもへこたれない子に育てるため、努力してまいります。保護者・地域の皆様のご協力に感謝申し上げますとともに、これからもご支援のほどよろしくお願い申し上げます。